

公共施設マネジメント4ヶ年行動計画について (令和5年度計画)

～ 公共施設の再構築 取組の継続と更なる推進 ～

1 4ヶ年行動計画について

- (1) 4ヶ年行動計画については、「公共施設マネジメント実行計画」の進捗状況を的確に把握し、評価を行いながら取組みを進めていくもの。
- (2) 毎年度第一四半期に前年度の取組結果を取りまとめた上で進捗レベルを評価し、年度後半には翌年度の行動計画を取りまとめる。

2 令和5年度の取組みについて

削減延床面積 8,710 m²

【参考】施設が仮に存続した場合の更新費用（試算）

2,003,300 千円

3 4年間の取組計画及び見込みについて

施設分野		計画	見込み	進捗率	
		R4～R7	R5	R4～R5見込	進捗率
	市営住宅	16,500m ²	8,710m ²	9,694m ²	59%
	青少年施設	1,300m ²	—	—	0%
	スポーツ施設	500m ²	—	—	0%
公共施設マネジメントによる削減		17,800m ²	8,710m ²	9,694m ²	54%
	学校施設	8,100m ²	—	—	0%
学校規模適正化による減少		8,100m ²	—	—	—
合 計		26,400m ²	8,710m ²	9,694m ²	37%

施設分野	市営住宅																																											
実行計画における施設量	2,083千㎡（405施設32,847戸）																																											
所管課	建築都市局住宅整備課、住宅管理課																																											
計画	<p>計画内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公共施設マネジメント実行計画に基づき、老朽化や利便性低下が著しい市営住宅の早期解消や民間空き家等を活用した移転先確保の検討を進め、市営住宅の建替えによる集約再配置に取り組む。 ○ 公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅の計画的な維持保全を推進する。 ○ 市営住宅跡地の民間売却等を含む利活用を促進する。 <p>計画工程表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市営住宅の集約・再配置</td> <td></td> <td>老朽化や利便性低下が著しい市営住宅の早期解消や民間空き家等を活用した移転先確保の検討</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>建替えによる市営住宅の集約再配置（年平均100戸までを目安とする）</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">既存住宅の長寿命化計画に基づく事業</td> <td></td> <td>計画に基づく事業</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・外壁改修、屋上防水等の長寿命化 ・耐震改修工事による既存住宅の耐震化（目標：R7年度末までに概ね解消）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">跡地の利活用</td> <td></td> <td>跡地についてまちづくりの視点から利活用を促進</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・課題の解決等 ・売却、貸付</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					内容	R4	R5	R6	R7	備考	市営住宅の集約・再配置		老朽化や利便性低下が著しい市営住宅の早期解消や民間空き家等を活用した移転先確保の検討		→			建替えによる市営住宅の集約再配置（年平均100戸までを目安とする）		→		既存住宅の長寿命化計画に基づく事業		計画に基づく事業		→			・外壁改修、屋上防水等の長寿命化 ・耐震改修工事による既存住宅の耐震化（目標：R7年度末までに概ね解消）				跡地の利活用		跡地についてまちづくりの視点から利活用を促進		→			・課題の解決等 ・売却、貸付			
内容	R4	R5	R6	R7	備考																																							
市営住宅の集約・再配置		老朽化や利便性低下が著しい市営住宅の早期解消や民間空き家等を活用した移転先確保の検討		→																																								
		建替えによる市営住宅の集約再配置（年平均100戸までを目安とする）		→																																								
既存住宅の長寿命化計画に基づく事業		計画に基づく事業		→																																								
		・外壁改修、屋上防水等の長寿命化 ・耐震改修工事による既存住宅の耐震化（目標：R7年度末までに概ね解消）																																										
跡地の利活用		跡地についてまちづくりの視点から利活用を促進		→																																								
		・課題の解決等 ・売却、貸付																																										

施設分野	学校施設（小・中学校）																												
実行計画における施設量	延床面積1,372千㎡ うち 小学校131校（801千㎡）、中学校62校（472千㎡）																												
所管課	教育委員会企画調整課、施設課、生徒指導課																												
計画	<p>計画内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育環境の整備による教育効果の向上を図るため、学校規模適正化に取り組む。 ○ 今後急激に増大する施設更新については、施設の長寿命化等により対応する。 ○ 学校教育に支障がないことや児童生徒の安全確保に十分に配慮した上で、引き続き、体育館や運動場などの学校施設の開放に取り組む。 また、学校施設開放における使用料を徴収する。 ○ 学校の統合や学校施設の更新の際には、多世代が交流できる地域施設となるよう、可能な限り市民センターや放課後児童クラブとの複合化を図る。 ○ 学校規模適正化によって生ずる余剰施設の有効活用を図る。 <p>計画工程表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小・中学校の規模適正化</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ●修多羅小学校・古前小学校閉校 ●くきのうみ小学校開校 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ●小森江西小学校・小森江東小学校閉校 ●小森江小学校開校 </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小・中学校の施設更新</td> <td colspan="4">施設の長寿命化等により計画的に改修及び維持修繕を行い支出の平準化を図る →</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					内容	R4	R5	R6	R7	備考	小・中学校の規模適正化	<ul style="list-style-type: none"> ●修多羅小学校・古前小学校閉校 ●くきのうみ小学校開校 	<ul style="list-style-type: none"> ●小森江西小学校・小森江東小学校閉校 ●小森江小学校開校 				小・中学校の施設更新	施設の長寿命化等により計画的に改修及び維持修繕を行い支出の平準化を図る →										
内容	R4	R5	R6	R7	備考																								
小・中学校の規模適正化	<ul style="list-style-type: none"> ●修多羅小学校・古前小学校閉校 ●くきのうみ小学校開校 	<ul style="list-style-type: none"> ●小森江西小学校・小森江東小学校閉校 ●小森江小学校開校 																											
小・中学校の施設更新	施設の長寿命化等により計画的に改修及び維持修繕を行い支出の平準化を図る →																												

施設分野	市民センター																																														
実行計画における施設量	93,400m ² (134施設)																																														
所管課	市民文化スポーツ局地域振興課 (各区役所コミュニティ支援課)																																														
計画	<p>計画内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施設の長寿命化や計画的改修に取り組み、整備費用の平準化を図る。 ○ 施設利用の効率化や利用しやすい環境の改善について、対応可能なものから順次実施。 ○ 関係部局等と連携し、地域の現状把握と個別課題への対応を図る。 <p>計画工程表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長寿命化 及び 計画的な改修実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">→</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">施設の長寿命化等により計画的に改修及び維持修繕を行い支出の平準化を図る</td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用効率化 利用環境改善の 検討、実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">→</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">検討・実施可能なところから対応</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域の実情に応じた 市民センターの 効果的な活用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">→</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">地域の現状把握、個別課題への対応</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					内容	R4	R5	R6	R7	備考	長寿命化 及び 計画的な改修実施				→			施設の長寿命化等により計画的に改修及び維持修繕を行い支出の平準化を図る					利用効率化 利用環境改善の 検討、実施				→			検討・実施可能なところから対応					地域の実情に応じた 市民センターの 効果的な活用				→			地域の現状把握、個別課題への対応				
内容	R4	R5	R6	R7	備考																																										
長寿命化 及び 計画的な改修実施				→																																											
	施設の長寿命化等により計画的に改修及び維持修繕を行い支出の平準化を図る																																														
利用効率化 利用環境改善の 検討、実施				→																																											
	検討・実施可能なところから対応																																														
地域の実情に応じた 市民センターの 効果的な活用				→																																											
	地域の現状把握、個別課題への対応																																														

施設分野	年長者いきいの家																
実行計画における施設量	6,800㎡ (159施設)																
所管課	保健福祉局長寿社会対策課																
計画	<p>計画内容</p> <p>○ 原則として、市での建替え、更新は行わず、地域の実情を勘案しながら、施設の移譲や 市民センターへの集約化、廃止などを進める。</p>																
	<p>計画工程表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域との意見調整等</td> <td colspan="4"> <p>施設の老朽化や地域の実情を勘案しながら、意見調整が整った箇所から、施設の移譲や集約化、廃止等を実施する。</p> </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					内容	R4	R5	R6	R7	備考	地域との意見調整等	<p>施設の老朽化や地域の実情を勘案しながら、意見調整が整った箇所から、施設の移譲や集約化、廃止等を実施する。</p>				
内容	R4	R5	R6	R7	備考												
地域との意見調整等	<p>施設の老朽化や地域の実情を勘案しながら、意見調整が整った箇所から、施設の移譲や集約化、廃止等を実施する。</p>																

施設分野	生涯学習センター																												
実行計画における施設量	24,700m ² (10施設)																												
所管課	市民文化スポーツ局生涯学習課、生涯学習総合センター																												
計画	<p>計画内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 門司生涯学習センターの門司港地域複合公共施設への集約移転について協議・検討を行う。 ○ 生涯学習総合センター・婦人会館と男女共同参画センターの集約にかかる課題について協議・検討を行う。 ○ 引き続き、特定の目的に縛られず、公共性を有する活動であれば全ての施設で同様の利用を可能とし、誰もが利用しやすい施設とする。 																												
	<p>計画工程表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>門司生涯学習センター</td> <td></td> <td>集約について協議・検討</td> <td>跡施設活用に向けた</td> <td>内部調整・検討</td> <td>→ 令和9年度以降集約 (門司港地域複合公共施設)</td> </tr> <tr> <td>生涯学習総合センター・婦人会館</td> <td></td> <td>男女共同参画センターとの集約にかかる課題について協議・検討</td> <td></td> <td></td> <td>→ 集約時期：検討中</td> </tr> <tr> <td>市民活動拠点施設 共通の動き</td> <td></td> <td>誰もが利用しやすい施設としての運用</td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table>					内容	R4	R5	R6	R7	備考	門司生涯学習センター		集約について協議・検討	跡施設活用に向けた	内部調整・検討	→ 令和9年度以降集約 (門司港地域複合公共施設)	生涯学習総合センター・婦人会館		男女共同参画センターとの集約にかかる課題について協議・検討			→ 集約時期：検討中	市民活動拠点施設 共通の動き		誰もが利用しやすい施設としての運用			→
内容	R4	R5	R6	R7	備考																								
門司生涯学習センター		集約について協議・検討	跡施設活用に向けた	内部調整・検討	→ 令和9年度以降集約 (門司港地域複合公共施設)																								
生涯学習総合センター・婦人会館		男女共同参画センターとの集約にかかる課題について協議・検討			→ 集約時期：検討中																								
市民活動拠点施設 共通の動き		誰もが利用しやすい施設としての運用			→																								

施設分野	男女共同参画施設																						
実行計画における施設量	15,300㎡ (3施設)																						
所管課	総務局女性の輝く社会推進室																						
計画	<p>計画内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特定の目的に縛られず、公共性を有する活動であれば全ての施設で同様の利用を可能とし、誰もが利用しやすい施設とする。 ○ 男女共同参画センターと生涯学習総合センター・婦人会館の集約にかかる課題について協議・検討を行う。 																						
	<p>計画工程表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民活動拠点施設 共通の動き</td> <td></td> <td>誰もが利用しやすい施設としての運用</td> <td></td> <td style="text-align: center;">→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>男女共同参画 センター</td> <td></td> <td>生涯学習総合センター・婦人会館との 集約にかかる課題について協議・検討</td> <td></td> <td style="text-align: center;">→</td> <td>集約時期：検討中</td> </tr> </tbody> </table>					内容	R4	R5	R6	R7	備考	市民活動拠点施設 共通の動き		誰もが利用しやすい施設としての運用		→		男女共同参画 センター		生涯学習総合センター・婦人会館との 集約にかかる課題について協議・検討		→	集約時期：検討中
内容	R4	R5	R6	R7	備考																		
市民活動拠点施設 共通の動き		誰もが利用しやすい施設としての運用		→																			
男女共同参画 センター		生涯学習総合センター・婦人会館との 集約にかかる課題について協議・検討		→	集約時期：検討中																		

施設分野	市民会館、文化ホール																						
実行計画における施設量	63,000m ² （8施設）																						
所管課	市民文化スポーツ局文化部文化企画課																						
計画	<p>計画内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中核拠点施設は、建物の長寿命化を図り、維持・存続していく。 ○ 地域拠点施設は、耐用年数が到来した更新時期に、他の施設との複合化や多機能化を検討するほか、利用状況等を勘案して適切に規模の見直しを行う。 ○ 更新時期を迎える門司市民会館は門司港地域の複合公共施設に集約し、規模を縮小する。 ○ 北九州ソレイユホールについて、長寿命化を目的に大規模改修工事を実施する。 <p>計画工程表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>門司市民会館</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">→</td> <td>令和9年度以降集約 (門司港複合公共施設)</td> </tr> <tr> <td>北九州ソレイユホール</td> <td></td> <td>方針策定・事業者選定</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td>次期事業者運営開始</td> </tr> </tbody> </table>					内容	R4	R5	R6	R7	備考	門司市民会館				→	令和9年度以降集約 (門司港複合公共施設)	北九州ソレイユホール		方針策定・事業者選定	→	→	次期事業者運営開始
内容	R4	R5	R6	R7	備考																		
門司市民会館				→	令和9年度以降集約 (門司港複合公共施設)																		
北九州ソレイユホール		方針策定・事業者選定	→	→	次期事業者運営開始																		

施設分野	図書館																
実行計画における施設量	27,100m ² (21 施設) (中央図書館、 地区図書館(6)、分館(11)、国際友好記念図書館、視聴覚センター 旧戸畑図書館)																
所管課	教育委員会企画調整課、中央図書館																
計画	<p>計画内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中央図書館を中核拠点施設とし、地区図書館を地域拠点施設とした図書館サービス体制とする。分館については、大規模区役所出張所周辺の施設を存続することとする。 ○ 図書館サービスの充実については、現在、図書館協議会から答申のあった「これからの図書館サービスのあり方について」などを踏まえ、検討する。 ○ 更新の際には出来るだけ複合化を図り、閲覧室の適正規模確保に努める。 ○ 門司図書館、国際友好記念図書館 (H30. 3. 31廃止) は門司港地域の複合公共施設に集約する。 																
	<p>計画工程表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>門司図書館</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→ 令和9年度以降集約 (門司港地域複合公共施設)</td> </tr> </tbody> </table>					内容	R4	R5	R6	R7	備考	門司図書館					→ 令和9年度以降集約 (門司港地域複合公共施設)
内容	R4	R5	R6	R7	備考												
門司図書館					→ 令和9年度以降集約 (門司港地域複合公共施設)												

施設分野	青少年施設（青少年の家、青少年キャンプ場、児童文化施設）
実行計画における施設量	25,600㎡ （青少年の家（8）、青少年キャンプ場（6）、児童文化施設（2））
所管課	子ども家庭局青少年課

計画

計画内容

（青少年の家）

- 利用者や配置バランスを考え、施設の集約を図る。
- 指定管理者の意向などを踏まえて名称を「青年の家」「少年自然の家」から「自然の家」に改めるなどの検討を行い、誰もが使いやすい社会教育施設とする。
- 更新、集約、廃止についての具体的な時期や対象施設についての方針を定める。

（青少年キャンプ場）

- 「青少年の家」のキャンプ設備等も活用しながら、存続する2施設以外の4青少年キャンプ場について、廃止に向けた手続きを行うとともに、関係部局と連携して跡地活用の取組を進める。

計画工程表

内容	R4	R5	R6	R7	備考
青少年の家	【玄海青年の家・もじ少年自然の家・かぐめよし少年自然の家】				
	→				
	廃止する施設を決定し、残る施設へ機能の集約を進める				
青少年の家	【足立青少年の家・足立キャンプ場】				
	→				
廃止手続きを行うとともに、跡地活用の取組を行う					
青少年キャンプ場	【堀越・しょうぶ谷・金比羅キャンプ場】				
	→				
廃止手続きを行うとともに、跡地活用の取組を行う					

施設分野	スポーツ施設
実行計画における施設量	91,400㎡ (97施設) 〔 体育館(18)、柔剣道場(8)、弓道場(5)、野球場(16)、 庭球場(15)、陸上競技場(4)、運動場・球技場(9)、プール(22) 〕
所管課	市民文化スポーツ局スポーツ振興課 建設局緑政課

計画

計画内容

- スポーツ施設については、以下のコンセプトを基に進める。
 - ・ハード・ソフトの連携、「選択と集中」による施設の集約・拠点化
 - ・サービス水準の低下を抑えつつ、維持管理費の縮減を図る
- ハード面では、各施設を特性ごとに分類し、老朽度、集積度、施設規模等に配慮しながら、適正規模となるように見直しを進める。
- ソフト面の取り組みでは、予約システムの運用拡大やキャッシュレス化等による利便性・効率性向上の取り組みを進める。
- 門司青少年体育館については、廃止に向けた取り組みを進める。
- 城山庭球場については、集約先である桃園庭球場の整備を進める。
- 八幡東柔剣道場については、桃園公園に移転し、桃園弓道場の建替えにあわせて合築する。

計画工程表

内容	R4	R5	R6	R7	備考
体育館	【門司青少年体育館】				
	利用者との協議・調整	→	廃止に向けた取り組み	→	
プール	【岩ヶ鼻市民プール】				
	→ 廃止に向けた取り組み(令和4年6月廃止)				
庭球場	【城山庭球場】				
	桃園公園再整備(工事完了後、城山庭球場廃止)		→		
柔剣道場 弓道場	【八幡東柔剣道場・桃園弓道場】				
	→ 両施設を桃園公園内に合築				

【参考 1】公共施設全体の状況

公共施設マネジメントの取組み前と現在の施設保有量

※「北九州市公共施設白書」より

施設の分類		取組み前の施設量 (H27.3末)	現在の施設量 (R4.3末)	増減
一般会計施設	1 市営住宅	2,083 千㎡	2,073 千㎡	▲ 10 千㎡
	2 学校教育施設	1,372 千㎡	1,360 千㎡	▲ 12 千㎡
	3 市民文化施設	240 千㎡	227 千㎡	▲ 13 千㎡
	4 社会教育施設	123 千㎡	121 千㎡	▲ 2 千㎡
	5 スポーツ施設	91 千㎡	126 千㎡	35 千㎡
	6 保健・福祉施設	114 千㎡	115 千㎡	1 千㎡
	7 子育て支援施設	69 千㎡	65 千㎡	▲ 4 千㎡
	8 観光・産業施設	168 千㎡	165 千㎡	▲ 3 千㎡
	9 行政系施設	207 千㎡	212 千㎡	5 千㎡
	10 その他	264 千㎡	270 千㎡	6 千㎡
小計		4,734 千㎡	4,737 千㎡	3 千㎡
11 その他会計施設		709 千㎡	629 千㎡	▲ 80 千㎡
合計		5,442 千㎡	5,366 千㎡	▲ 76 千㎡
		現在は機能を廃止しているが 建物が残っているものを加味	5,303 千㎡	▲139 千㎡
上表のうち公共施設マネジメント実行 計画で削減対象となっているもの		4,638 千㎡	4,602 千㎡	▲ 36 千㎡
		※40年後 (R38.3末) の見通し	3,516 千㎡	▲1,122 千㎡

【参考 2】資産の老朽化状況

有形固定資産減価償却率の推移

※「北九州市 統一的な基準による財務書類」より

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
一般会計等	67.6%	68.0%	68.7%	69.5%	70.5%

【算定式】＝減価償却累計額／償却資産の取得額

この比率が高いほど、建物などの資産の老朽化が進んでいることを示す。